

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

| 著者氏名 | 論文タイトル名 | 書籍全体の編集者名 | 書籍名 | 出版社名 | 出版地 | 出版年 | ページ |
|------|--|-------------------------------|--|------------|-----|------|---------|
| 立花良之 | 育児困難と母親の発達障害 | 神尾 陽子 | 最新精神医学別冊発達障害 診断と治療のABC 130 | 最新 医学社 | | 2018 | 123-129 |
| 光田信明 | 妊娠期からの子育て 支援 - 社会的ハイリス ク妊娠への支援 - | 日本発達障害 連盟 | 発達障害白書 2018年版 | 明石書店 | 東京都 | 2017 | 66-67 |
| 立花良之 | | 立花良之 | 母親のメンタルヘルス サポートハンドブック 気づいて・つないで・支える 多職種地域連携 | 医歯薬 出版 | 東京都 | 2016 | |
| 佐藤拓代 | 10代若年の出産 | 松本伊知朗 平湯真人 山野良一 中嶋哲彦 | 子どもの貧困ハンドブック | かがわ 出版 | 京都市 | 2016 | 158-161 |
| 佐藤拓代 | WHOの産後ケア ガイドライン | 福井トシ子 | 臨床助産テキスト 第4巻 重要な周辺知識 | メディカ 出版 | 大阪市 | 2016 | 206-210 |

雑誌

| 発表者氏名 | 論文タイトル名 | 発表誌名 | 巻号 | ページ | 出版年 |
|----------------------|--|------------------------|-----------------|-----------|------|
| 倉澤健太郎 | 産後メンタルヘルスどう支える？ | ペリネイタルケア | In press | | 2018 |
| 金川武司 和田聡子 光田信明 | エキスパートに聞く 合併症妊娠のすべて -妊娠前からのトータルケア-DV(家庭内暴力) | 診断と治療社 産科と婦人科 | vol85 No5 | 572-577 | 2018 |
| 山崎嘉久 | 県内統一の妊娠届出書を活用した支援 ~ 小児科医の立場から~ | 日本周産期 新生児医学会 | 第53巻 5号 | 1422-1424 | 2018 |
| 川口晴菜 松田義雄 | 【なぜ今メンタルヘルスなのか？】 要支援妊婦に対する妊娠初期からの対応 | 周産期医学 | 第47巻 5巻 | 619-22 | 2017 |
| 松田義雄 米山万里枝 | 第57回日本母性衛生学会学術集会シンポジウム(3) ハイリスク母児への早期介入を目的とした 妊娠時からの支援 座長まとめ | 母性衛生 | 第58号 1巻 | 11-15 | 2017 |
| 岡本陽子 和田聡子 光田信明 | 【なぜ今メンタルヘルスなのか？】 地域における妊産婦メンタルヘルスケアの取り組み 大阪府(解説/特集) | 周産期医学 | 第47号 5巻 | 639-642 | 2017 |
| 岡本陽子 和田聡子 光田信明 | 【周産期メンタルケア-多職種連携の作り方-】 大阪府の妊産婦メンタルケア体制強化事業(解説/特集) | 精神科治療学 | 第32巻 6号 | 796-800 | 2017 |
| 光田信明 | 産科 周産期メンタルヘルスケアの必要性 【妊娠中からリスク因子を把握し、育児不安例などを 広く抽出して早期に対応】 | 日本医事新報 | 第4816号 | 57-58 | 2016 |
| 和田聡子 光田信明 | 医療・保健・福祉が連携した特定妊婦の支援と 児童虐待対策 | ペリネイタルケア | 第35巻 12号 | 1170-1175 | 2016 |
| 佐藤拓代 | 相談窓口の役割 「にんしんSOS」の活動を通して考える | 母子保健 | Vol.685 | 8 | 2016 |
| 立花良之 小泉典章 | メンタルヘルス不調の母親とその子ども の支援のための、妊娠期からはじまる 医療・保健・福祉の地域連携モデルづくり について | 子ども虐待と ネグレクト | Vol.18 No.3. | 362-366 | 2016 |
| 小泉典章 立花良之 | 精神保健と母子保健の協働による 周産期メンタルヘルスへの支援 | 子ども虐待と ネグレクト | vol.18 No.2 | 231-235 | 2016 |
| 立花良之 小泉典章 | 母子保健活動と周産期・乳幼児期の精神保健 | 精神科治療学 | vol.31 No.2 | 97-103 | 2016 |
| 佐藤拓代 | 母子保健法50年の過去・現在・未来 ~切れ目のない妊娠・出産・子育て支援へ~ | 大阪府立母子保健総合 医療センター雑誌 | Vol.31 (2) | 7-15 | 2015 |